

コースコード：CI-CLACCM

税込価格：660,000円 (税抜価格：600,000円)

日数：5日間

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

- ・インターネットWebブラウザの知識と一般的なコンピュータの使い方についての知識
- ・ネットワーク技術の知識・音声とビデオの知識

下記のコースを受講済み、または同等の知識を有する方

[CLFNDU \(Understanding Cisco Collaboration Foundations\)](#)

[CLCOR \(Implementing and Operating Cisco Collaboration Core Technologies\)](#)

受講対象者

- ・ CCNP Collaboration 認定の取得を目指す方
- ・ シスコ認定スペシャリスト - Call Control & Mobility Implementation の取得を目指す方
- ・ Cisco Collaboration の高度なコールコントロールソリューションとモビリティサービスの設計、実装、およびトラブルシューティングに携わるコラボレーションエンジニア
- ・ Cisco Collaboration の高度なコールコントロールソリューションとモビリティサービスのサポートとトラブルシューティングに携わるアドミニストレータ

コース概要

このコースでは、高度なコールコントロールとモビリティサービスについて学習します。Cisco Unified Communications Manager の機能を使用して、通信インフラストラクチャを拡張性、可搬性、安全性の高いコラボレーションソリューションに統合する方法を学習します。また、グローバル化コールルーティング、グローバルダイヤルプランレプリケーション、Cisco Unified Mobility、Cisco Extension Mobility、Device Mobility、SIP/URI コールルーティング、コールアドミッションコントロール、Cisco Unified Communications Manager Express および SRST ゲートウェイテクノロジー、Cisco Unified Board Element Call の展開、シグナリングおよびメディアプロトコル、コールカバレッジ、時刻ルーティングなど、豊富な機能を講義とラボ演習を通じて学習します。

目的

- ・ SIP、H.323、およびメディアプロトコルの分析とトラブルシューティングを行う
- ・ Cisco Unified Communications Manager で時刻ルーティング、コールパーク、コールピックアップ、ミーティング会議を実装する
- ・ Cisco Unified Communications Manager でコールカバレッジを実装する
- ・ Cisco Unified Communications Manager デバイスモビリティの設定とトラブルシューティングを行う
- ・ Cisco Unified Communications Manager エクステンションモビリティの設定とトラブルシューティングを行う
- ・ Cisco Unified Communications Manager ユニファイドモビリティの設定とトラブルシューティングを行う
- ・ Cisco Unified Communications Manager Express で SIP 電話機を実装する
- ・ Cisco Unified Communications Manager クラスタ内およびクラスタ間でのグローバル化コールルーティングを実装する
- ・ Cisco Unified Communications Manager および Cisco IOS XE ゲートウェイへの MGCP フォールバックの SRST を実装する



- ・ Cisco Unified Communications ManagerでのコールアドミッションコントロールとAARを実装する
- ・ クラスタ内およびクラスタ間のコールに対する、Cisco Unified Communications ManagerでのURIコールを実装する
- ・ マルチサイトCisco Unified Communications Manager展開のトラブルシューティングを行う
- ・ Cisco Unified Communications Managerクラスタ間でのILS実装と、GDPRの有効化を行う
- ・ Cisco Unified Border Elementの設定とトラブルシューティングを行う

アウトライン

- ・ シグナリングとメディアプロトコルの分析とトラブルシューティング
- ラボ 1: SIP、H.323、およびメディアプロトコルの分析
- ラボ 2: SIPとメディアプロトコルのトラブルシューティング
 - ・ Cisco Unified Communications Managerの補助的なサービスの実装
- ラボ 3: Cisco Unified Communications Managerの補助的なサービスの実装
 - ・ Cisco Unified Communications Managerでのコールカバレッジの実装
- ラボ 4: Cisco Unified Communications Managerでのコールハンティングとコールキューイングの実装
 - ・ Cisco Unified Communications Managerデバイスモビリティの設定とトラブルシューティング
- ラボ 5: デバイスモビリティの設定
- ラボ 6: Cisco Unified Communications Managerデバイスモビリティのトラブルシューティング
 - ・ Cisco Unified Communications Managerエクステンションモビリティの設定とトラブルシューティング
- ラボ 7: Cisco Unified Communications Managerエクステンションモビリティの設定
- ラボ 8: Cisco Unified Communications Managerエクステンションモビリティのトラブルシューティング
 - ・ Cisco Unified CMユニファイドモビリティの設定とトラブルシューティング
- ラボ 9: Cisco ユニファイドモビリティの設定
- ラボ 10: Ciscoユニファイドモビリティのトラブルシューティング
 - ・ Cisco Unified Communications Manager Expressの実装
- ラボ 11: Cisco Unified Communications Manager Expressでのエンドポイントの実装
- ラボ 12: Cisco Unified Communications Manager Expressでのエンドポイントアドレス設定とコールルーティングの実装
- ラボ 13: Cisco Unified Communications Manager Expressでの通話権限の実装
- ラボ 14: Cisco Unified Communications Manager Expressでのハントグループ、コールパーク、ページングの実装
 - ・ グローバライズドコールルーティングの実装
- ラボ 15: グローバライズドコールルーティングの実装
- ラボ 16: TEHO、PSTNバックアップ、およびCoSのグローバライズドコールルーティングの実装
 - ・ リモートサイトサバイバリティの実装
- ラボ 17: MGCPフォールバックとサバイバブルリモートサイトテレフォニーの実装
 - ・ Cisco Unified Communications Managerでのコールアドミッションコントロールの実装
- ラボ 18: CACの実装
 - ・ Cisco Unified Communications ManagerでのURIコールの実装
- ラボ 19: マルチサイト展開におけるURIベースのダイヤルプランの実装
 - ・ マルチサイトCisco Unified Communications Manager導入のトラブルシューティング
- ラボ 20: グローバル化コールルーティングのトラブルシューティング
- ラボ 21: コールアドミッションコントロールのトラブルシューティング
 - ・ グローバルダイヤルプランレプリケーションの検証
- ラボ 22: グローバルダイヤルプランレプリケーションの実装
 - ・ Cisco Unified Border Elementの設定とトラブルシューティング
- ラボ 23: Cisco Unified Border Elementの実装
- ラボ 24: Cisco Unified Border Elementのトラブルシューティング